

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項（注 1）により、組合から受領した第○期財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案（損失処理案）を監査した。なお、当組合の監事は、定款第○条（監事の職務）に定めるところにより、監査の範囲が会計に関するものに限定されているため、事業報告書を監査する権限を有していない。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取その他通常とすべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- （1）財産目録、貸借対照表、損益計算書は、組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- （2）剰余金処分案（損失処理案）は、法令及び定款に適合している。

3. 追記情報（決算関係書類について記載すべき事項がある場合）

平成○○年○月○日（監事が特定理事に監査報告を通知した日）

○ ○ 組 合

監事 ○ ○ ○ ○ ⑩

監事 ○ ○ ○ ○ ⑩

（注 1）商工組合にあっては、

「中小企業団体の組織に関する法律第 47 条第 2 項において準用する中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項」と、

協業組合にあっては、

「中小企業団体の組織に関する法律第 5 条の 23 第 3 項において準用する中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項」と、

商店街振興組合にあっては、

「商店街振興組合法第 53 条第 5 項」と書き変えてください。